

基本計画に係る再意見一覧

資料7

| 番号 | 分野 | 頁 | 該当箇所 | 意見等 | 対応案 |
|----|----|---|------|---|---|
| 1 | | | | <p>このたびお送りいただいた資料一式を拝見させていただきました。主として、自身が述べた意見を中心に確認いたしましたが、事務局には丁寧に対応いただきましたので、改めて意見の追加はございません。</p> <p>1点、確認ですが、専門用語に関する用語解説を作成いただくにあたり、市民目線で用語を抽出していただければと存じます。</p> <p>委員皆様から貴重かつ多くの意見が寄せられて、事務局には意見の一括集約から大幅な加筆・修正を行っていただきまして御苦勞様でございました。</p> | <p>用語解説の作成にあたっては、市民に分かりやすい計画となるよう十分に配慮いたします。</p> |
| 2 | | | | <p>詳細にわたり回答していただきありがとうございます。処理能力には感心しております。</p> <p>小生の長期計画への要望は</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 先人に学ぶ（人間性の追求） 2. 高齢化対策（生涯教育の必要性） 3. 柔軟なる行政機関の見直し（NPOの活用） <p>などです。</p> <p>*素晴らしい方針が出たなら、どのように具体的に実行していくかが一番重要なことと思います。実行あるのみです。</p> | <p>ご要望を踏まえながら、総合計画で示される都市像の実現に向けて、取り組んでまいります。</p> |
| 3 | | | | <p>意見というよりも感想です。</p> <p>委員の先生方の各専門分野からの注意深く射たご指摘に圧倒されました。担当部署によって対応する姿勢にやや違いがあるようで、一部のご意見についての対応案にはご不満な点もあるのではないかと感じました。しかし全体としては概ね良い方向に修正できていて、市民にとってわかりやすい内容になったように思います。一方で行政にとっては成すべき課題が明確になってきたのではないかと感じます。</p> | <p>いただいたご意見につきましては、今後の計画の推進にあたって、十分に参考にさせていただきます。</p> |

| | | | | | |
|---|-------------|----|---------------|---|---|
| 4 | 6-2 | 79 | 施策の方向 | <p>施策の方向3 河川等の環境保全について 河川の豊かな生態系を回復し、・・・とあるのを 「芥川をはじめ、河川の豊かな生態系を回復し、・・・」と「芥川」を明記する必要があるのではないか。 また、「・・・次代に引き継ぐため、関係機関と連携して・・・」とあるのを「・・・次代に引き継ぐため、関係機関や関係団体と連携して・・・」と、「関係団体等」を挿入すべきである。</p> <p>理由 1 現状と課題に、「本市の都市シンボル軸である芥川については、引き続き、河川を利用した多様な活動が広がるよう、検討していく必要があります。」と課題提起をしていること 2 市民団体が芥川や如是川の清掃活動を行っている現状を踏まえるべき。特に芥川は国や大阪府、そして高槻市と市民団体「芥川クラブ」等と親水施策に取り組んでいる現状、そして平成30年3月「摂津峡における自然環境の保全等に関する条例」を制定し、施行してきた経緯を踏まえる必要がある。</p> | ご意見のとおり、修正します。 |
| 5 | | | | 意見による対応どおりで良いと思います。 | — |
| 6 | 5-1 | 63 | 現状・課題 | 事務局修正について、大阪と京都の表記を大阪市と京都市に変えるのは、大阪市の分区構想を踏まえ、修正しないでおくのがよいのでは？ | ご意見も踏まえ、総合計画での表記を「大阪と京都の中間」に統一します。 |
| 7 | 6-3 | 82 | 施策の方向3 | 修正前のタイトルが「熱回収（サーマルリサイクル）」となっており、文言説明の配慮がされています。従って、「・・・積極的なサーマルリサイクル（熱回収）・・・」としてはどうかと思います。 | ご意見のとおり、修正します。 |
| 8 | 7-2 | 87 | 事務局による文言修正等一覧 | 「事務局による文言修正等一覧」の回答欄に「適切に」が抜けている。 | 「事務局による文言修正等一覧」を修正しました。 |
| 9 | 総合計画の策定について | 17 | ページタイトル | <p>目次の基本計画を削除してもいいのではないかと？ P17の「基本計画」の文言について、中身が何もなくていいのかと思いますので、文章は一切入れないのでしょうか。</p> | 基本計画の位置付け等については、「総合計画の策定について」の第1章でも記述していること等を踏まえ、「基本計画」の第1章・第2章の記述は削除したものです。なお、実際の冊子を作成する際には、「基本計画」の冒頭にページ構成を説明する図を挿入する等、市民に分かりやすいように配慮いたします。 |

| | | | | | |
|----|-------------|----|----------------|---|--|
| 10 | 総合計画の策定について | 10 | 5 高槻市を取り巻く社会環境 | <p>高槻市の向こう10年間を形作る計画として総花的に作成せねばならないことは理解する一方で、「総論」の「第2章・5 高槻市を取り巻く社会環境」に示されている状況（人口減少・自然災害等）が、現在最も力を入れていかねばならない課題ではないかと思うこともあり、こうした課題の大小や優先度、短・中・長期性についての視点が示されるとより方向性の示された計画になるのではないかと感じました。</p> <p>例えば、「5 高槻市を取り巻く社会環境」の記載を「高槻市を取り巻く社会環境と解決を求められる課題」といったように追加することも検討してはどうかと考えます。</p> | <p>ご意見を踏まえ、「5 高槻市を取り巻く社会環境」の記載を「高槻市を取り巻く社会環境と課題」に修正します。</p> |
| 11 | | | | <p>一般にわかりにくい用語に対して「用語解説」をつけられるのは良い取り組みだと感じました。</p> <p>市民の皆様が読まれる視点で、作成をして頂きたいと思います。</p> | <p>用語解説の作成にあたっては、市民に分かりやすい計画となるよう十分に配慮いたします。</p> |
| 12 | | | | <p>多くの委員の皆様からご指摘があった、新型コロナウイルス感染症対策のこれから（ウィズコロナ・ポストコロナ）については、現在も日々変わる状況とはいえ、10年後を見据えた記載を盛り込んで頂きたいと思えます。</p> | <p>ご意見のとおり、新型コロナウイルス感染症や今後発生する可能性のある新興感染症への対応につきましては、市民生活に大きな影響を与えているところであるため、早期収束とともに、社会経済活動を維持しながらの拡大防止対策が必要である旨を記述しております。現段階で、さらに具体的な方向性等を記載することは困難ですが、今後の感染症対策の進展等を注視しながら、安全・安心な市民生活の確保に取り組んでまいります。</p> |
| 13 | | | | <p>意見は以上です。最後に、審議会が開催できなかったけれども、書面を通じて本当に多くのご意見が集まったことは、良かった点ではないかと思えます。その多数のご意見を調整し、現行案に盛り込んで頂いたことは大変な作業であったと拝察します。ありがとうございました。</p> | <p>いただいたご意見につきましては、今後の計画の推進にあたって、十分に参考にさせていただきます。</p> |
| 14 | 3-3 | 46 | 現状・課題 | <p>現状・課題</p> <p>「前向きに生きる力」を育む必要がありと表現しているが、不登校児童・生徒=後ろ向き?という印象を与えかねないのではないのでしょうか?</p> <p>「問題解決できる力」や、教職員や保護者の厚い支援があつてこそだと感じております。</p> | <p>該当部分「また、近年、増加傾向にある不登校児童生徒への対応については、丁寧に児童生徒と向き合い指導を重ねることで、「前向きに生きる力」を育む必要があり、人間関係が原因となって表出する問題行動等の解決については、徹底した児童生徒理解をもとに、きめ細かな学習指導・生徒指導を継続していくことが求められます。」を</p> <p>「また、近年、増加傾向にある不登校児童生徒への対応及び、人間関係が原因となって表出する問題行動等の解決については、家庭・地域・関係機関等と連携し、個々の児童生徒に応じたきめ細かな支援や、徹底した児童生徒理解をもとにした生徒指導を継続していくことが求められます。」に修正します。</p> <p>あわせて、施策の方向5の表現についても見直しを行い、「各学校における取組の充実と確実な成果の獲得に向けた取組について研究・推進します。」を</p> <p>「各学校における取組を充実します。」に修正します。</p> |

| | | | | | |
|----|-----|----|-----------------------|---|---|
| 15 | 1-1 | 20 | 施策の方向6ないしは、8 | <p>施策の方向6ないしは、8 老朽化や管理組合の担い手不足が顕著な、建設後相当の期間が経過したマンションの急増が見込まれるなか、地方公共団体の役割の強化によってマンションの管理の適正化の推進を図り、また、建替え等を行う必要があるマンションの再生の円滑化を図るべく、「マンションの管理の適正化の推進に関する法律及びマンションの建替え等の円滑化に関する法律」改正案が、6月16日、衆議院で全会一致で可決、成立。24日に公布されました。施行は2年後が目途とされていますが、こうした動向について、『老朽化』などをキーワードにして、本市総合計画で触れておくことは必要ないでしょうか。</p> | <p>ご意見を踏まえ、下記のとおり修正します。 「8 住宅・住環境の向上 ・・・居住ニーズに応じた住宅確保を促進するとともに、します。 <u>また、居住環境の質の向上良質な住宅ストックの形成を図るため、長期優良住宅等の普及に取り組みます。</u>むとともに、マンションの管理の適正化及び再生の円滑化を促進します。 また、空家対策については、」</p> |
| 16 | 1-3 | 25 | 施策の方向1 | <p>施策の方向 1 自立経営の徹底 次期経営戦略(案)のなかで、不採算路線における「より最適な交通手段」も検討される旨の記載があるので、『効率的な路線・ダイヤの見直し等』にはできないでしょうか。</p> | <p>ご意見のとおり、修正します。</p> |
| 17 | 2-1 | 32 | 施策の方向2ないしは3 | <p>施策の方向2ないしは3 ハザードマップの更新版が今年度末には配布予定。適時、最新の防災情報をお届けすることをハザードマップの更新版などを例にしてアピールできないものか。市民の皆様には、命を守る大切なアイテムだと、ご認識いただきたいと思っております。</p> | <p>ご意見につきましては、今後の取組の参考にさせていただきます。</p> |
| 18 | 2-1 | 33 | 施策の方向6 | <p>6 避難所の環境整備 この度のコロナ渦を受けて、各所で記載の変更も行っていただいたが、本市でも感染症拡大時の自然災害を見据えての、分散避難や資機材の充実に向けた取組を始められたところ。何らかの記載をしても良いタイミングではないでしょうか。</p> | <p>ご意見を踏まえ、「さらに、災害時の停電対策として、電気自動車や移動式の大型蓄電池を導入し、多数の避難者が集まる場所における電源確保に努めます。」を「さらに、電気自動車や大型蓄電池の導入による停電対策とともに、感染症対策に配慮した避難所運営に努めます。」に修正します。</p> |
| 19 | 1-1 | 18 | 基本計画分野1～8に対する意見及び対応一覧 | <p>読み違いかも知れませんが、1-1の目標(修正)の「魅力ある都市空間が創出されるとともに、良質な住宅ストックが循環され、安全で住みやすい持続可能なまちを目指します。」のどこに、「市民がまちづくりの主体となる旨」の記載がされているのでしょうか？</p> | <p>「基本計画分野1～8に対する意見及び対応一覧」の番号4の記載につきまして、「<u>施策体系番号7-1「市民参加・市民協働の推進」の「目標」</u>に市民がまちづくりの主体となる旨が記載されています。」とすべきところ、下線部分の表記が漏れておりました。同資料の表記を修正いたしました。</p> |
| 20 | 1-4 | 27 | 目標(めざす姿) | <p>災害に強くしなやかな水道・・・[災害に強いしなやかな水道網の構築]に変更してはいかがでしょうか？ (理由) 大阪府広域水道企業団からの水の供給路を枚方大橋水道橋だけでなく複数化するなど、あらゆる災害に供給できるしなやかな水道網という意味での変更です。</p> | <p>「水道」という言葉は水道法第3条第1項において、水道管や浄水場等の施設などの総体と定義されているため、現行案のとおりとさせていただきます。</p> |

| | | | | | |
|----|-------------|----|------------------------|--|---|
| 21 | 3-3 | 49 | 指標と目標値 | 指標と目標値を確実に把握する為に、高槻市内公立の小学生・中学生の総人数を表示すべきと思います。 | <p>学校教育に係る指標につきましては、年度により母数の変動があること等から割合で値を示すものとしています。 なお、指標の現状値に係る実数はそれぞれ以下のとおりです。</p> <p>①平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査 ・対象学年：小学6年、中学3年 ・実人数：5,873人 （小6：計 3,054人） （中3：計 2,819人）</p> <p>②令和元年度全国体力、運動習慣等調査 ・対象学年：小学5年、中学2年 ・実人数 5,735人 （小5：男1,552人、女1,491人 計3,043人） （中2：男1,376人、女1,316人 計2,692人）</p> <p>③令和元年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」 ・対象学年：全学年 ・実人数：26,549人（小：17,800人、中8,749人）</p> |
| 22 | 総合計画の策定について | 11 | (3) 子育て、教育環境の変化 最下段 | 不登校児童 → 不登校児童生徒 にしておいた方が良い | ご意見のとおり、修正します。 |
| 23 | 総合計画の策定について | 12 | | 17のゴール、169のターゲットを追加。MDGsなど過去の経緯（せめて1992年の国連環境開発会議ぐらいから）なども簡単に解説に加えてはどうか。 | 該当部分を「・・・包摂性のある17のゴール・169のターゲットを設定しています。また、前身のミレニアム開発目標（MDGs＝Millennium Development Goals）とは異なり、途上国だけでなく、全ての国連加盟国、地域が取り組むべきものとされており、・・・」と修正します。 |
| 24 | 1-1 | 18 | | 景観資源の価値が十分に認知されておらず→地域資源としてはどうか？（歴史・文化資源、景観資源も含むことから、景観資源に限定することに違和感がある） | 該当部分「…これらの景観資源の価値が十分に認知されておらず、景観資源への配慮を欠いた…」を「…このような地域資源の価値が十分に認知されておらず、これらへの配慮を欠いた…」と修正します。 |

| | | | | | |
|----|-----|----|--|---|--|
| 25 | 1-2 | 24 | | <p>自転車通行環境の整備とそのネットワーク化を追加してはどうか？また、国の自転車活用推進計画が示しているように、観光、環境、健康に加え、防災などを含めた総合的な施策展開へ繋げていくことが読めるようにキーワードの追加を検討してほしい。</p> | <p>該当部分「・・・自転車通行空間の整備・・・」に「ネットワークの形成」を含んでおり、個別計画である「たかつき自転車まちづくり実行計画」において、自転車通行空間ネットワークの形成について記載していることから、原案のとおりとさせていただきます。 また、自転車の活用推進における具体的な方策については、同計画において定めていますので、今後、同計画の見直しの際にキーワードの追加を検討してまいります。</p> |
| 26 | 1-3 | 25 | | <p>都市計画のコンパクトシティ・プラス・ネットワークのうちのネットワークを公共交通が担っていることをキーワードとして追加しておくべきではないか。</p> | <p>P19「1-1 安全で快適な都市空間・住環境の創造」の施策の方向「1『コンパクトシティ・プラス・ネットワーク』の推進」に、「・・・公共交通等によるネットワークで結ぶ『コンパクトシティ・プラス・ネットワーク』を推進することで・・・」と記載していることから、原案のとおりとさせていただきます。</p> |
| 27 | 資料6 | 2 | | <p>SDGsでは、11.2のターゲットに、持続可能な輸送システムへのアクセスとなっている。公共交通はドアツードアサービスを提供できるものではないので、このアクセスというキーワードの使用を検討してはどうか？</p> | <p>「1-1 安全で快適な都市空間・住環境の創造」の施策の方向「1『コンパクトシティ・プラス・ネットワーク』の推進」に、「・・・効率的かつ持続可能な交通体系を確立することで、誰もが住みやすく活力のあるまちの実現を目指します。」としており、ご意見の趣旨が包含されていると考えられることから、原案のとおりとさせていただきます。</p> |